

『プリセプティ研修（ステップⅡ）』 研修会実施報告

日時 : 平成 29 年 12 月 7 日 (木)

対象者 : 卒後 8 ヶ月

参加者数 : 11 名

目的 : シミュレーション研修を通して自らの行動を振り返り、根拠に基づいた看護の必要性を理解する。

1. 組織やチーム内での自分の役割を認識し、メンバーの一員として行動できる。
2. 自己目標が明確になり、自己の成長に繋げる。

記録の監査について理解できる。

1. 看護記録監査用紙の記入ができる。
2. フィードバック用紙の記入ができる。
3. プランの評価・修正ができる。

<講師の紹介>

中央手術室看護師

2A 病棟 看護師

3A 病棟 看護師

2B 病棟 看護師

2B 病棟 看護師

4B 病棟 主査

5A 病棟 看護師



<内容>



午前中は、「組織チームについて」「報告・連絡・相談」「プライマリナースの役割」についての講義で、明日からの実践にも活かせる、報告のポイントや、報連相の 5 つの基本ルールでした。また、ローテーション研修での学びが自部署で活かしていると、多くの意見が聞かれました。グループワークでは、危険予知トレーニングを行いました。改めて環境整備の重要性、危険を予知した看護への取り組みが大切であると学びました。

午後は、シミュレーションにより、優先順位を考えながら、巡視の方法や観察ポイント、危険予知について考えました。他の意見を聞くことで、物事の視点や考え方などを共有することができました。今回の研修で学んだことを実践に活かし、チームの一員としての役割を發揮してほしいと思います。